

1月 (睦月・初春月) January

〇メッセージ

2008年が終わり、2009年になりました。皆さんお元気でしょうか!?卒業を控えている3年生の皆さんは、残された高校生活が少なくなってきました。1月は、宮川高校の図書館で本が読める最後の月です。ぜひ高校生活の思い出に残る一冊を、図書館で探してください。1・2年生の皆さんは引き続きよろしくお祈りします。

〇連絡

3年生図書返却期限

1月22日(木曜日)です。

期限以降も本が必要な場合は図書館へ相談を。

〇1月の花言葉と誕生石

◇1月の花言葉◇

フクジュソウ:幸福を招く、スイセン:うめぼれ・自己愛
ツバキ:気どらない優美

◇1月の誕生石◇

ガーネット:貞操、真実、友愛、真実

『しぐさのマナーとコツ』

井垣利英監修 学習研究社 2006

電車や飛行機の中、エレベーターにエスカレーター、お店に温泉や旅先、冠婚葬祭の場など、小さなマナーが存在する場面は、意外と沢山あります。“マナーと聞くと「堅苦しい」とか、「形通りにしないとダメなんでしょ？」と思う人が多くいます。でも、本当に重要なのは、「形」以上に「人を大切にする心」です(本文冒頭より)”。目指せマナーの達人!

『シュガー社員が会社を溶かす』

田北百樹 ブックマン社 2007

わがままであったり、自分に甘かったり、周りの人のことまで見えていない、若い社員が職場で増えているとのこと。そういった特徴のある社員を「シュガー社員」として紹介し、話題となった本です。社会人になったときシュガー社員と言われないように、ぜひ読んでみてください。読みやすい文章で書かれているのでお薦めできます。

『ひとり暮らし自己防衛マニュアル』

ひとり暮らし応援団編 池田書店 2005

春からひとり暮らしをはじめたり、ひとり暮らしをしてみたいと考えたりしている人がいるのではないのでしょうか!?そんな人におすすめなのがこの本です。ひとり暮らしは自由に時間を使うことができますが、自分でしなければならないことが増えたり、リスクが生じたりします。そのような事態に対応できるように、本書を読んで勉強してみてください。



『こうちゃんの簡単料理レシピ1~3』

相田幸二 宝島社 2006~2007

ひとり暮らしを始めた時に、必要になる可能性の高い技術の一つが料理です。料理の本は色々ありますが、実際に使いやすいのはこの本です。簡単にできる料理から本格的な料理まで沢山紹介されているので、自分の料理の腕前にあわせて料理が出来ます。また、料理の盛り付け方が上手なので、写真を見て盛り付けの参考にしてください。

『この世でいちばん大事な「カネ」の話』

西原理恵子 理論社 2008

漫画家である西原氏が自らの体験を踏まえつつ、「お金」について語った本。お金の大切さや、仕事してお金を得ることの苦勞、キャンセルなどによってお金を失い借金をすることの怖さなどが書かれています。西原氏の体験談はインパクトがありますし、働いたり生活したりするうえで大切なお金について考えるきっかけになる本です。

『図書館を使い倒す!』

千野信浩 筑摩書房 2004

インターネットが普及して、以前より気楽に情報検索がしやすくなりつつありますが、そこにある情報の正確さを判断することはとても難しかったりします。そんなとき便利なのが図書館です。本書には図書館の使い方が紹介されています。ぜひ、就職や進学した先で分からないことが出てきたら、身近な場所にある図書館を活用して下さい。